

研究課題名

薬剤関連顎骨壊死の診断と治療に関する後方視的観察研究

研究の対象となる方

- 1) 2018年1月から2022年8月までの4年8ヶ月間に、薬剤関連顎骨壊死と診断され治療開始後3ヶ月以上が経過した方

研究の目的・意義

薬剤関連顎骨壊死 (Medication Related Osteonecrosis of the Jaw: MRONJ) は転移性骨腫瘍や骨粗鬆症治療に頻用される骨修飾薬 (Bone Modifying Agents: BMA) により顎骨に特異的に発生する骨の壊死です。

MRONJ は比較的発生率は低く、直接的に生命予後を低下させる疾患ではありませんが、疼痛や感染によって摂食・嚥下が困難になり、生活の質が著明に低下する難治性の疾患です。

MRONJ 治療は米国口腔外科学会が発刊したポジションペーパーによってステージ0からステージ3に分類され、抗生物質や含嗽剤などを用いた保存療法と外科的手術療法が適応されますが、それぞれの治療の予後に関する報告はあまりありません。

本研究では保存療法と外科的治療を行った患者さんの治療開始から3ヶ月以上経過した方の治療予後を調査することでそれぞれの治療効果を明らかにすることを目的としています。

研究の方法

研究者は、カルテの情報をもとに下記の項目を調査票に記入して情報を得ます。収集したデータは集計（平均値や割合%を計算）して使用します。その際には個人情報完全に消去された状態で取り扱います。

<調査票に記載されている調査項目>

- 1) 年齢
- 2) 性別
- 3) MRONJの原因となった疾患
- 4) 既往歴
- 5) 原因として推定される薬剤（複数使用している場合は全て）
- 6) 口腔内の所見
- 7) 診断（ステージング）
- 8) 治療内容（保存療法, 保存的外科療法, 根治的外科療法）
- 9) 治療開始後3ヶ月以上経過し、最終評価が行えた時点までの予後経過

1) 研究の期間

2022年12月28日～2023年12月31日

研究組織

この研究を行う研究者、研究機関は次のとおりです。

研究責任者

管野貴浩(かんのたかひろ)

島根大学医学部歯科口腔外科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2301

研究事務局

奥井達雄(おくいたつお)

島根大学医学部歯科口腔外科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2301

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2023年6月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部歯科口腔外科学講座／附属病院歯科口腔外科 管野貴浩

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2301 FAX 0853-20-2299

研究事務局

島根大学医学部歯科口腔外科学講座／附属病院歯科口腔外科 奥井達雄

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2301 FAX 0853-20-2299